

**価格 定点観測**

**低価格帯中心に取引増加**

リゾート会員権の取引が増加している。景気が最悪期を脱したとの見方から1月以降、低価格の物件を中心に引き合いが強まっている。春の行楽シーズンを控え、「購入希望の問い合わせも多い」(仲介大手のe会員権)。

100万円以下の会員権の取引が活発で、「エクシブ」や「サンメンバーズ」などの人気が高い。クラブによっては品薄感も出ている。資金に余



裕のある50歳代などが買い手の中心。ただ、500万円を超える高額物件の動きは鈍く、成約例は少ない。

リゾート会員権

クラブ名(運営会社)	種類・場所	種別	流通価格(万円)	
			3月上旬	1月上旬
東急ハーヴェスト (東急不動産)	蓼科	共	210	210
	勝浦	共	180~250	180~250
	伊東	共	200	200
エクシブ (リゾートトラスト)	伊豆	共	45~250	45~280
	軽井沢	共	60~500	60~500
	初島	共	40~750	45~750
	鳥羽	共	50~300	50~300
	琵琶湖	共	60~500	55~320
サンメンバーズワールド ホリデー (リゾートトラスト)	ゴールド	預	70~80	70~90
	シルバー	預	35.5~40	36~45
	ブロンズ	預	5~25	7~49.5

(注) 共=不動産共有制、預=預託金制、仲介会社を通じた実勢価格、名義変更料などは原則含まない